

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700046
事業所名	グループホーム砂川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会費を納めて回覧板も届き、地域の避難訓練や清掃、盆踊りにも参加したりと、地域に溶け込んだ活動が叶っています。天気のいい日の散歩における挨拶の励行とともに、地元の喫茶店へと利用者とかけることはルーティンとして定着しています。また利用者の輪の中にも「同じ会社で働いていたんだよね」「近所だったね」と声が上がリ、地域のつきあいが継続していることが覗えます。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 地域にある「砂川会館」を借りることができており、法人内の他2事業所と合同で運営推進会議を2ヶ月に1度開催できています。話し合いの場は、「福祉課からは行政」「区長からは地域」の情報が得られるため、事業所運営の財産となっているとともに、昨年度法改正における身体拘束廃止委員会を併せて開催することで、透明性の高い運営につなげています。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 「骨折の場合の転倒事故及び、インフルエンザは1名で閉鎖のうえ行政へ報告する」ことが法人の取決めであり、行政窓口には毎月の介護保険の事以外でも連携を図っています。また運営推進会議を3つの事業所が集まっておこなえるよう武豊町に図らってもらえたメリットは大きく、隔月の運営推進会議にも毎回足を運んでもらえています。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 事業所のイベント案内をこまめにおこなうものの家族も高齢化しており、また若い家族は仕事に忙しく、事業所行事に誘っても集まってもらえない状況があります。面会でコミュニケーションはとれてはいますが、毎月「本人の様子」を郵送で送って情報を共有しています。また利用者は壮健で、自分の意見をはっきり述べる人が多いことに助けられており、日々の要望に応じています。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○